

平成30年度予算見積調書

課室名：消防防災課
 担当名：消防広域担当
 内線：8171

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
B11	消防広域化推進費			一般会計	総務費	防災費	消防防災費	消防広域化推進費	
事業期間	平成18年度～平成34年度	根拠法令	消防組織法第33条			宣言項目	03 大地震など危機への備えの強化		
						分野施策	020516 危機管理・防災体制の強化		
1 事業の概要 「埼玉県消防広域化推進計画」に基づき、広域化対象市町村の組合せ(7ブロック)による消防本部の広域化を推進し、住民サービスの向上、財政基盤の確立と行財政運営の効率化、消防体制の基盤の強化を図る。そこで、広域化の実現に向け、関係市町村や消防本部への説明や調整を行う。 (1) 連絡調整会議の開催 219千円 (2) 消防広域化推進委員会の開催 382千円 (3) 協議組織設立・運営支援 1,206千円				5 事業説明 (1) 事業内容 ア 連絡調整会議の開催等 219千円 消防広域化推進計画の改訂内容について各首長・各消防本部に説明を行う。 イ 消防広域化推進委員会の開催 382千円 計画の改訂にあたり、消防広域化推進委員会を開催し、協議する。 ウ 協議組織設立・運営支援 1,206千円 小規模消防本部の解消に向け、各ブロックの自主的な協議検討組織に対して、設立・運営に要する経費の一部を補助する。 また、小規模消防本部の広域化を促進するため、協議会や勉強会への参加を促す。 (2) 事業計画 埼玉県消防広域化推進計画に基づく広域化を実現するために、各市町村・各消防本部と連絡調整を図る。特に小規模消防本部の広域化実現に向け、協議会や勉強会の積極的な開催を促す。 (3) 事業効果 大規模災害等に対する的確・迅速に対応できるようになり、県民の安心・安全が図れる。 平成27年度 消防本部・市町村説明5回、市町村長説明2回、協議会等3回 一部事務組合設立許可2→3組合 平成28年度 消防本部訪問2回、県主催勉強会5回 勉強会開催地域2地域 平成29年度 消防本部・市町村訪問9回、県主催勉強会4回 (4) その他(前年からの変更点) 補助金の交付先想定団体の見直し等による減 ▲456千円 (協議会設立地域もしくは指令の共同運用をしている勉強会開催地域:2地域)					
2 事業主体及び負担区分 (1) (県10/10) (2) (県10/10) (3) (県1/3)市町村等2/3									
3 地方財措置の状況 普通交付税(包括算定) (区分)総務費 (細目)消防防災費 (細目)消防防災費 (内容)消防広域化推進費									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×1.3人=12,350千円									
				財 源 内 訳					
予算額								一般財源	前年との対比
決定額	1,807							1,807	△456
前年額	2,263							2,263	